

子育て支援に関するアンケート調査（就学児童）

【調査の趣旨とご協力のお願い】

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、安曇野市では、『安曇野市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』を策定し、子育て支援施策を推進しております。

このたび、この計画の期間満了に伴い、『第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画』を策定することとなり、計画の策定にあたり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の量の見込みの算出や質の状況を把握するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、市内にお住まいで小学1年～4年生のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から無作為に選び、そのご家庭に調査票を送らせていただきました。

調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、皆様には調査の趣旨をご理解いただき、最後までのご回答にご協力をお願いいたします。

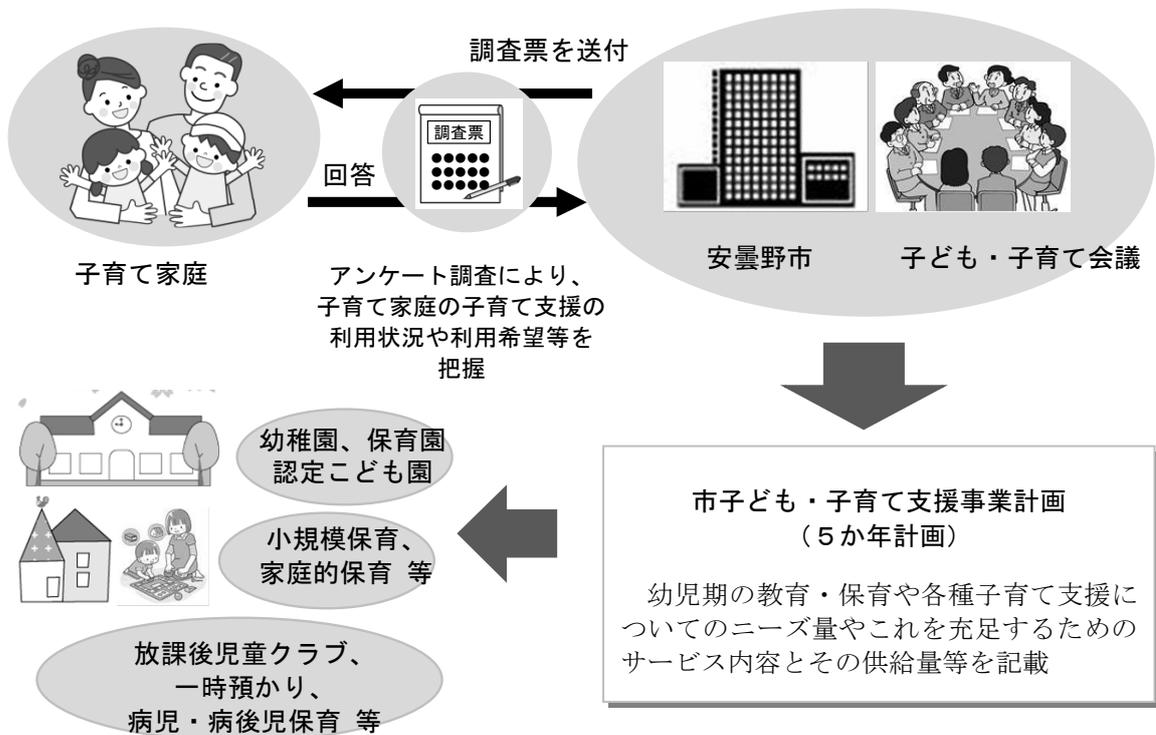
平成30年12月

安曇野市

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願いいたします。



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 豊科 | 2. 穂高 | 3. 三郷 |
| 4. 堀金 | 5. 明科 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を() 内にご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月月 平成()年()月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育※を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

※教育とは、家庭での教育を含めた広い意味で用いています。

問7 世帯のおおよその年収※(税金と社会保険料などを引いた総額)について当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 無収入 | 2. 1~50万円未満 | 3. 50~100万円未満 |
| 4. 100~150万円未満 | 5. 150~200万円未満 | 6. 200~250万円未満 |
| 7. 250~300万円未満 | 8. 300~400万円未満 | 9. 400~500万円未満 |
| 10. 500~600万円未満 | 11. 600~700万円未満 | 12. 700~800万円未満 |
| 13. 800~900万円未満 | 14. 900万円以上 | 15. わからない |

※年収には、給料やボーナスのほか、農業収入や不動産収入、株式などの副収入も含まれます。

※児童手当、就学援助、生活保護などの公的な援助や手当、離婚後の養育費は除きます。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 8 宛名のお子さんは、夜何時ごろに就寝していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 20 時前 | 2. 20 時～21 時の間 | 3. 21 時～22 時の間 |
| 4. 22 時～23 時の間 | 5. 23 時～24 時の間 | 6. 24 時以降 |

問 9 宛名のお子さんは、1日3食、食べていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に3、4日は食べる | 3. 週に1、2日は食べる |
| 4. 月に数回は食べる | 5. 食べないまたはほとんど食べない | 6. その他 () |

問 10 宛名のお子さんは、普段、子どもだけでごはんを食べることがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 1. ほぼ毎回である | 2. 週に3、4日はある | 3. 月に数回はある |
| 4. まれにある | 5. まったくない | |

問 11 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問 11-1 へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問 11-2 へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問 12 へ】 | |

問 11 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 11 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ---▶ 【問 12-1へ】

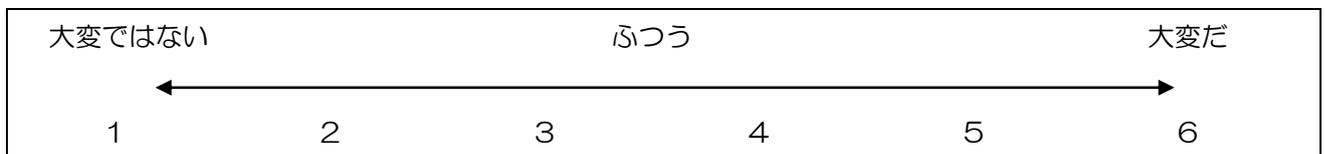
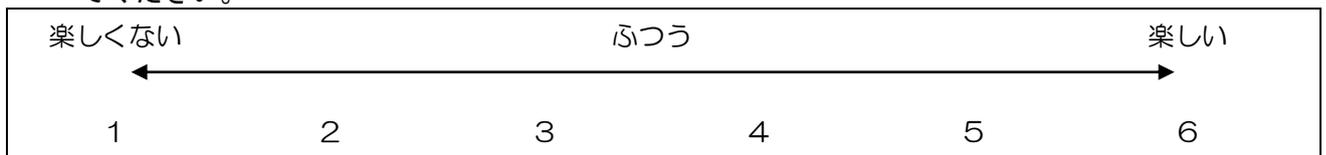
2. いない／ない ---▶ 【問 13へ】

問 12で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO |
| 5. 保健センター | 6. 保育士・幼稚園教諭 |
| 7. 学校教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て相談窓口 |
| 11. その他（【例】ベビーシッター | ） |

問 13 子育てしていて、楽しさと大変さをどの程度感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 14 子育てするなかで、悩みや不安、負担を感じる（感じた）ことがあるとすれば、どのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に心配や不安がある |
| 2. 子どもと過ごす時間が不足していると感じる |
| 3. 子どもや親等の友人との付き合いが難しい |
| 4. 子育ての仕方が分からない |
| 5. 育児ストレス等により身体的・精神的な疲労が生じている |
| 6. 親の自由時間が減少、不足している |
| 7. 仕事や求職活動する時間を取得できない |
| 8. 子育てへの経済的負担が大きい |
| 9. 話し相手や相談相手がいない、または少ない |
| 10. 子育てへの協力者（親族や友人等）がいない |
| 11. 子育てに関する支援サービスの情報や利用方法がよくわからない |
| 12. その他（ |
| 13. 悩みや不安、負担を特に感じていない |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | 【(1) - 1へ】 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | 【(2) へ】 |

(1) で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にかがいます。

(1) - 1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（休憩・残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間（ ）分

(1) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「8時~18時」のように、24時間制で記入してください。

家を出る時刻（ ）時（ ）分 帰宅時刻（ ）時（ ）分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である5. 以前は就労していたが、現在は就労していない6. これまで就労したことがない | 【(2) - 1へ】 |
| | 【問17へ】 |

(2) で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にかがいます。

(2) - 1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（休憩・残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間（ ）分
-----------	----------------

(2) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「8時~18時」のように、24時間制で記入してください。

家を出る時刻（ ）時（ ）分	帰宅時刻（ ）時（ ）分
----------------	--------------

問15の(1)または(2)で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にかがいます。

問16 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

(2) 父親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

問 15 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 17 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 18 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ---▶ 【問 18-1へ】 2. なかった ---▶ 【問 19へ】

問 18で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-1 宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	() 日
イ 母親が休んだ	() 日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
オ ベビーシッターを利用した	() 日
カ ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
ク その他()	() 日

【問 18-2へ】

【問 18-5へ】

※「カ. ファミリー・サポート・センター」には、病児・緊急対応強化事業の病児・病後児の預かり及びそれに伴う自宅などへの送迎による利用も含まれます。

問 18-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための預かり事業等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児預かり事業等を利用したい ⇒ () 日 ---▶ 【問 18-3へ】
2. 利用したいとは思わない ----▶ 【問 18-4へ】

問 18-2で「1. できれば病児・病後児預かり事業等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：児童館等)に併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

----▶ 【問 19へ】

問 18-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できる
7. その他（)

---▶【問 19へ】

問 18-1で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 18-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒（ ）日間 ---▶【問 19へ】
2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶【問 18-6へ】

問 18-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（)

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
2. 子育て支援ショートステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
3. ベビーシッター	（ ）日
4. その他（ ）	（ ）日
5. 利用していない	

問 19で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が市内にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない | |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない | |
| 9. その他（ ） | |

問 20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	（ ）日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	（ ）日
ウ 不定期の就労	（ ）日
エ その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 21 へ】

問 20で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 問 20の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 民間施設で子どもを預かる事業（例：ベビーシッターサービス等） |
| 2. 児童厚生施設で子どもを預かる事業（例：児童館等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	ウ イ以外の事業（シッター等）を利用した	（ ）泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

→問 21 で「1. あった ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 21-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

【宛名のお子さんが小学4年生の場合は問23へお進みください。】

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ※3	週（ ）日くらい→下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート・センターの援助	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、毎週水曜日の放課後に小学校でスポーツ・文化芸術活動などに取り組む活動で、保護者の就労の有無に関わらず、登録制により利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 23 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

※ 先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい→下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート・センターの援助	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6」に回答

問 28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してのご意見や、子育てにおいてご自身やお友達同士で自発的に取り組んでいる活動やサークルなどございましたら、今後の市の子育て支援策の参考にしたいため、ご自由にご記入ください。
